

特定非営利活動法人 そばネット埼玉 理事会

阿部、野本、飯田、上田、生沼、小川、梶川、菅野、小島、小山、新井、高瀬、高橋、田中（浩）、田中（正）、田中（憲）、鳥海、野島、萩原、八木、小森、鈴木

平成 30 年 9 月 24 日（月）

NPO 法人そばネット埼玉事務所

第 152 回 理事会議事次第（結果概要）

1 議事録署名人の選任

飯田、野島

2 報告事項

① 会員数の状況

団体会員 46、個人会員 162（会費納入済み者）、賛助会員 6

② 経理状況

3 議事

① 第 2 回シニア達人大会の開催結果について

別添資料

② 第 37 回アカデミーについて

主 題：午前「そばアレルギーを知る」 午後 そば打ち技術交流会

別添資料

③ NPO 法人そばネット埼玉における手打ちそばの基本理念について

（食材の大切さなどそば打ち技術以外）

別添資料

④ 本格そば打ち講座について

埼玉県県民活動総合センターをうんえいする（公財）いきいき埼玉から別添のとおり、講座運営の依頼がありました。

講師の派遣について協力を近隣の会員に依頼する。

⑤ そば打ち大会のゼッケンの変更について

現在布製のゼッケンを使用しているが、機能、デザイン、管理面から改善をしたい。

別添案のとおり、番号札とする。

⑥ その他

次回理事会 10 月 22 日（月）18：00 から

第2回全日本シニアそば打ち達人大会の開催結果の検証

1 出場者数について

今回は早めの対応で、6月8日には要項を公表し、メールで支部内、郵送で支部外の全会員へ送付をした。

昨年度57名の出場者であったが、今回は49名の申し込みでキャンセルがあつて46名となった。

考えられる要因としては、今回、中日本支部のそば大学と日程が重なり、昨年度中日本支部から9名の出場者が6名であったこと、さらに、昨年度女性参加者が5名だったが、今回はグランドシニアで1名のみであった。

さらに、選手権大会を含めて5回目でグランドシニアが初めて2名上回った。

以上のことから、

- ① シニア大会の知名度が低い。(広報のやり方)
- ② 女性の参加者が少ない理由(シニアという年齢が分かることが影響?)
- ③ 魅力ある大会への検証
- ④

特に②について女性の意見を聞いてみる。

2 打ったそばの展示 展示する(サランラップ)ことの是非

やはり、出場者も含めて、行列となっており効果はあるので続ける。

3 写真、ビデオ撮影の制限は問題はなかったか

特に混乱はなかったが、開会式の注意事項でアナウンスd kでなく、今後は掲示もしたほうが良い。

4 昼食について

- ① 出場者は弁当(予約)かレストラン
- ② スタッフは料理研修室でそばを提供(彩次郎蕎麦打ち会担当)

前日のアカデミーで打ったそばの評価は、成果品のレベルが一定でないので、今後はそのために打ったほうが良い。

5 入賞者の副賞等はどうだったか

達人各1名 認定証+氷川神社御神木の盾+新米2k

準達人各2名 認定証+新米2k

優秀賞各3名 賞状+新米2k

敢闘賞1名 賞状+協賛企業からの賞品(中村豊蔵、笛木)

参加賞の前掛けは見直す必要があるか

出場料 8000 円のうち 2000 円近くするので検討する。

6 出場者の打ったそばの取り扱い

今回の方式が適切だったか

成果品の受領は 39 人で県内の方も寄付している。

パッケージ作業

配布方法・量

配布対象者 スタッフのほかに見学者等一般社団法人全麵協にも配布したが適切か

今後の課題

① 本来は出場者が持ち帰るのが原則であり、徹底させる必要がある。

② 譲渡を受ける条件を明確にする。

③

11 スタッフについて適切だったか

① 今回は時期的にスタッフジャンパーでは熱いので、スタッフ帽子とする。(紙製でそばネットのロゴ入り)

評判は良かったので、熱い時期は採用する。

② 単位シール (2 単位) 説明会で配布した。

③ スタッフお礼として金笛の「われせん」終了後に配布した。(今回一部出場者にも渡してしまい持ち帰れないスタッフが出てしまった。(受付担当での徹底)

第 37 回手打ちそばアカデミーin さいたま ～手打ちそばの正しい知識・技術を学ぼう～

平成 30 年 12 月 22 日(土)10:00～受付(9:30～)

会場：埼玉県県民活動総合センター

2 階 セミナーホール 1

第 1 部 (10:30～12:00 (予定))

「そばアレルギーを学ぶ」

食物アレルギーは小さなお子さんに多く、私たちそば打ち愛好者は、そばアレルギーについての知識を学ぶことが重要です。

講師 西本 創 氏

講師略歴

さいたま市民医療センター小児科科長 診療副部長、日本アレルギー学会専門医
埼玉県やさいたま市の教育委員会、子ども未来局のアレルギー対応マニュアルを監
修し、行政と医療機関が連携して、アレルギー疾患に悩むこども達が不利益なく安
全に過ごすことができるよう活動されている。

医師向けの食物アレルギー診療ガイドラインの作成に携わられている。

第 2 部 そば打ち技術交流会

初級・中級・上級

指導：NPO法人そばネット埼玉 指導者養成道場（全麵協認証）講師

会場で技術指導受講希望者のそば打ちを講師が個別指導します。

参加者はその指導状況を見学し、技術習得の参考にしてください。

※個別地頭希望募者多数の場合は、弊法人が1月と3月に開催する「初・二段」三
段認定会受験者を優先します。

主 催

アマチュアそば打ち家(団体)をネットで結ぶ
NPO法人そばネット埼玉

<http://members3.jcom.home.ne.jp/sobanet/>

- 1 参加対象 NPO 法人そばネット埼玉会員及び一般
- 2 募集定員 150 人 個別指導定員 12 人
- 3 受講料 会員 1,000 円、一般 1,500 円（当日受付で）
個別指導希望者が会場で打つ粉の量と材料費は申込書参照。
- 4 参加申込 別紙 参加申込書に必要事項を記入の上、下記事務局に提出する。
定員になり次第締め切りとさせていただきます。
- 5 提出先：そばネット埼玉 事務局
メール：nposobanet@gmail.com
郵送：〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町 4-261-5
※ メールの場合は、ホームページから参加申込書をダウンロードできます。
※ 電話による問い合わせ先：鳥海 090-2339-8074
※ 全麵協単位取得対象事業（1 単位）です。当日シールを配布します。

②-1

「第 37 回 手打ちそばアカデミーin さいたま」参加申込書

| | | |
|---------------------|------------------------|--|
| 会員の種別 | 団体正会員・個人正会員・友好交流団体・一般 | |
| 団体正会員名 (友好交流団体名) | | |
| ふりがな | | |
| 氏名 | | |
| 住所 | | |
| 電話・FAX | | |
| E-mail | | |
| 個別指導希望 | 初級・中級・上級 (現認定段位 段) ・ 無 | |

- ※ 1 団体正会員に所属している方は団体名を記入してください。
- ※ 2 団体正会員で複数の参加者の場合は、下記に記載してください。
- ※ 3 個別指導希望者の方にそば打ちをしていただき、講師が指導します。技術指導を受けたい方は希望してください。定員になり次第締め切りとさせていただきます。(材料費、700g 玉、1000g 玉 1500 円、1.5k 玉 2,000 円)
- ※ 下記に該当する方は「会員」(1,000 円)の受講料となります。
群馬奥利根連合そば会会員、千葉県そば推進協議会会員、千葉手打ち蕎麦の会会員

会場アクセス

大宮駅から埼玉新都市交通ニューシャトル(内宿(うちじゅく)行き)で、内宿駅まで約 25 分、内宿駅から無料送迎バスで 3 分、または徒歩約 15 分
案内図は、埼玉県県民活動総合センターホームページを参照してください。

<http://www.kenkatsu.or.jp/>

◇所在地

住所 … 〒362-0812 埼玉県伊奈町内宿台 6-26
電話番号 … 048-721-7111

団体正会員所属会員の参加者

| 氏名 | 氏名 |
|----|----|
| | |
| | |
| | |
| | |

上記のうち個別指導希望者

| 級区分 | 氏名(現認定段位) | 級区分 | 氏名(現認定段位) |
|-----|-----------|-----|-----------|
| | (段) | | (段) |
| | (段) | | (段) |

- ※ 希望された方には、個別指導の可否について通知をします。

NPO 法人そばネット埼玉

手打ちそばの基本理念（仮題）の制定について

主な目的

手打ちそばは、日本の伝統食文化の代表格であることは常識となっている。

NPO 法人そばネット埼玉は、その素晴らしい手打ちそばを継承・発展するための活動を推進している。

その主な活動の中には、全麵協の段位認定制度による段位認定会、全日本シニアそば打ち達人大会、全日本さらしなそば打ち名人大会などのそば打ち大会を積極的に推進しており、手打ちそば愛好家の増加に貢献をしている。

しかしながら、段位認定会の上位段になるにつれ課題も難しくなり、最近では相当の練習をしなければ合格しない難関となっている。（各地の名人大会も同様である。）

数多く稽古するとなると、当然、大量の手打ちそばが出現し、自らはおろか友人に食べていただくのも限界があり、廃棄処分をせざるを得なくなる。

さらに、段位認定会をはじめそば打ち大会では切り終わりで審査は終わりとなっていて、その成果品が持ち帰らずに廃棄される例が多いと思われる。

世界的にも食糧危機が叫ばれる中、大切な食材、それも大半が国産の高価なそば粉を段位や競技のそば打ちの稽古、本番で、食べずに廃棄することが真の伝統食文化の継承・発展に寄与するのか、答えは明確に NO である。

このような、食材を軽んじているそば打ち愛好家は全体から見れば少数であり、多くの愛好家はそのようなことはしていないはずであるが、一部の行動でも、そば打ち愛好家全体が批判されることになる恐れもある。

「そば打ちは食べて完結」であり切り終えたところでは終了したことにはならないこと。この当然なことを含めて、主のそば打ち集団である NPO 法人そばネット埼玉として、そば打ち愛好家以外も含めて多くの人々から理解されるためにも、そば打ちの倫理を改めて再認識するための基本理念を作成し、全会員に理解をしていただくことが必要と考えます。

イメージ

NPO 法人そばネット埼玉の

そば打ち憲章、基本理念、そば打ちの心得、楽しいそば打ちのために など
簡潔なもの方がいいのでは

い 埼 第 216 号
平成30年 9月16日

NPO法人そばネット埼玉
代表 阿 部 成 水 様

公益財団法人いきいき埼玉
理 事 長 岡 崎 守

生活趣味講座の講師について（依頼）

当財団の事業の推進につきましては、日ごろ格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当財団では、県民の生涯学習を促進するため、標記講座を下記のとおり開催いたします。

つきましては、ご多用のところ恐縮ですが、講師としてご指導くださるようお願い申し上げます。

記

1. 講座名 本格！そば打ち講座
2. 日 時 平成30年11月30、12月7日・14日 金曜日 全3回
午前コース 9:30～12:30、午後コース 13:00～16:00
3. 場 所 埼玉県県民活動総合センター 料理研修室・多目的制作室
4. 定 員 各回12人
5. 謝 金 75,000円（税、交通費込み）
内訳 25,000円×3日間

担当：生涯学習・地域連携担当 長谷川
電話：048-728-7113
アドレス：hasegawa@kenkatsu.or.jp

9月1日受付開始

本格！

「年越しそば」は美味しい自家製で

そば打ち 講座

講師の丁寧なマンツーマン指導により、
毎回、一人一鉢、二八そばを自分で打ち、
お持ち帰りいただきます。
茹で方、麺汁の作り方、そばがきの作り方も学びます。

▶ 講師：NPO 法人そばネット埼玉

□ 講座日時 平成30年
11月30日、12月7日・14日
金曜日 全3回
午前コース 9:30～12:30
午後コース 13:00～16:00
※午前または午後のどちらかをお選びください。

- 会場：埼玉県県民活動総合センター 料理研修室
- 定員：各回12人
- 受講料：12,000円(材料費込み) お申し込みから14日以内にお支払ください。
- 申込方法：電話、来館またはインターネット
☎ 048-728-7113 生涯学習・地域連携担当
☒ <http://www.kenkatsu.or.jp>
- 受付時間：電話・来館 9:00～17:15
(休館日 9/3・10、10/15・22、11/12・26を除く)
インターネット 5:00～24:00 (9/1は9:00～)

- 主催：公益財団法人いきいき埼玉
協力：NPO 法人そばネット埼玉

けんかつ

検索



④ - 2

■ 学習プログラム ※学習内容は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

| 回 | 日程 | 内容 | 持ち物 |
|---|-------|----------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 11/30 | 二八そばの打ち方、茹で方 | <ul style="list-style-type: none"> 三角巾（頭髪を覆うもの）、前掛け、 タオル2枚 持ち帰り用容器、筆記用具 |
| 2 | 12/7 | 二八そばの打ち方、麺汁の作り方 | |
| 3 | 12/14 | 二八そばの打ち方、そばがきの作り方、鴨せいろの作り方 | |

◆講師 NPO法人そばネット埼玉

埼玉県内における手打ちそば愛好家や団体のネットワークとして、手打ちそばの技術研鑽や手打ちそばを通じたボランティア活動などを実施しています。手打ちそばに関する情報の交換はもとより、そば打ち教室の開催、そばまつりなどのイベントの参加などを通して「伝統食文化としての手打ちそばの普及・啓発」を図っています。また、埼玉県県民活動総合センターを会場として定期的に「素人そば打ち段位認定大会」を実施しています。

ご案内

■保育サービス

- ▶2歳から6歳までの未就学児をお預かりします。保育を希望される方は、ご希望日の7日前までにお申し込みください。なお、実費として、お一人につき500円をご負担して頂きます。

■アクセス ※公共交通機関をご利用の場合は、時刻表をお確かめのうえお越しください。

- ▶埼玉新都心交通ニューシャトルで
大宮駅から内宿駅まで約25分。内宿駅から無料送迎バスで約5分、または、徒歩約15分。
- ▶JR宇都宮線蓮田駅西口から
けんちゃんバス（県民活動センター行）で約20分。
- ▶上尾駅東口から
朝日バス（羽貫駅・伊奈学園行）で約25分、羽貫駅下車。ニューシャトルに乗換え内宿駅まで約3分。
- ▶桶川駅東口から
けんちゃんバス（伊奈学園行）で約20分、県民活動センター下車。
- ▶車で
圏央道（首都圏中央連絡自動車道）白岡菖蒲IC
又は桶川加納ICから約6Km。



【有料駐車場】※1日上限400円

| 1時間以下 | 2時間以下 | 3時間以下 | 4時間以下 |
|-------|-------|-------|-------|
| 無料 | 100円 | 200円 | 300円 |

- 当センターには宿泊施設（大人1名2,900円～）及びレストランがございます。皆様のご利用をお待ちしております。
- お客様の個人情報については、当財団個人情報保護方針に基づき適切に取り扱い致します。
<http://www.iki-iki-saitama.jp/document/pdf/0701.pdf>
- メール配信サービスでホットな情報をお伝えしています。ご登録はセンターのホームページから。
<https://fofa.jp/ikiiki/a.p/101>



公益財団法人いきいき埼玉

〒362-0812 伊奈町内宿台 6-26 埼玉県県民活動総合センター内 048-728-7111（代表）

番号プレートイメージ

材質 塩ビ

裏にクリップと安全ピン

紛失時の予備として印字なしのプレート

概算見積もり 60枚+無地10枚で 550円/枚

